

えどがわく
江戸川区

みどりってなあに？

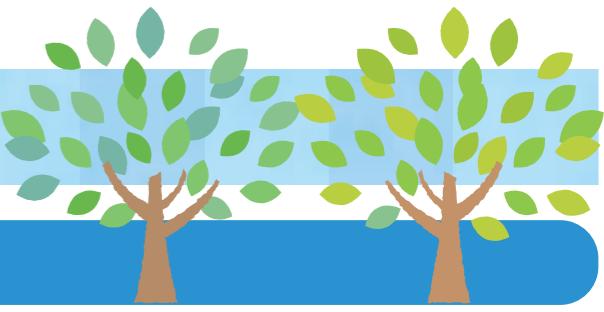
えどがわく きほんけいかく 江戸川区みどりの基本計画

わたし
私たちのまわりのいろいろなものがみどりにつながっているよ



えどがわく れきし 江戸川区みどりの歴史

「ゆたかな心、地にみどり」を合言葉に、みどりを増やす活動を進めてきました！



昭和
30年代
(1955年~)

昭和
40年代
(1965年~)

平成

令和

ゴミ公害



葛西地区のゴミ問題(撤去前)



葛西地区のゴミ問題(撤去後)

きゅうげき としか
急激な都市化により、昭和30年代にはみ
どりが失われるなど環境はどんどん悪く
なっていましたが、中でも昭和45(1970)
年の葛西地区ゴミ問題は、区民生活を脅か
す公害でした。



現在の葛西

緑化運動

昭和45(1970)年、「ゆたかな心 地にみ
どり」を合言葉に区民と行政が一体となっ
て緑化運動が始まり、「**区民一人あたり10
本の樹木、10m²の
公園面積**」を目標
にみどりを増や
す活動を進めて
きました。



1万人の美化運動

まずは、街の掃除と、
緑を増やすことから始めたんだね！



現在のボランティア活動

景観・環境

河川や水路を埋め立てる計画がありま
したが、区民の強い思いを受け、汚れてい
た古川を再生し、昭和48(1973)年、日本で
初めての親水公園が誕生しました。

親水公園とは…？

親水公園は、水辺に親しむことを目的
にした公園のことをいいます。身近な
河川や用水路などを公園にして、安全
に遊べるように水質の改善や
人が集まるように遊具・ベ
ンチなどを設置しています。



きれいな川や公園ができた、
住みやすくなってきたね！

平成30(2018)年に都立葛西海浜公
園の一部が東京都で初めての**ラムサー
ル条約湿地**に登録されました。



スズガモの群れ



当時の古川 昭和30年代



古川親水公園完成時(昭和48(1973)年7月)

ラムサール条約とは…？

生き物がくらしていくのに大切な
湿地の自然を、みんなで守っていこ
う」という約束です。
正式な名前は「特に水鳥の生
息地として国際的に重要な湿
地に関する条約」です。



葛西臨海公園・葛西海浜公園

みどりの役割

みどりにはわたしたちの暮らしを支える色々な機能があります

様々な生物の生息場所



みどりは様々な生物の生息場所です。公園や水辺、学校や住宅のみどりがつながると生物が移動しやすく住みやすい環境ができます。

家のまわりがどんな環境だと暮らしやすいですか？

みどりや水辺のある環境

きれいな空気

美しい景色

静かな環境

これらの環境にみどりが大事な役割を担っています！



まちの環境をよくする



まちにみどりがあることで、過ごしやすい環境が作られます。また地球の気温が毎年上がっていくのを防ぎます。

まちの美しい景色を作る



みどりは、まちの美しい景色を作っています。古くからある大きな木や農地などは、江戸川区らしいまちを作っています。

遊んだり休憩したりする場所



公園や水辺は遊び場や、散策・休息の場、スポーツ活動の場としての役割があります。魅力的な公園や水辺があることでまちにぎわいが生まれます。

災害からまちを守る



公園や農地などは、災害から人々の命を守る重要な防災拠点になります。街路樹は、火災が広がるのを防いだり、建物の倒壊や落下物で道路が塞がれるのを防ぎます。

様々な生物の生息場所



みどりは色々な生物の生息場所です。公園や水辺、学校や住宅のみどりがつながると生物が移動しやすく住みやすい環境ができます。

水生生物

江戸川

ベンケイガニ

足に毛が生えていて、川よりも陸で見かけます。全体が黒い色のクロベンケイガニもいます。



ボラ

河口をむれでおよぎます。橋の上からでも見えるので、大きなむれがテレビニュースになる時もあります。



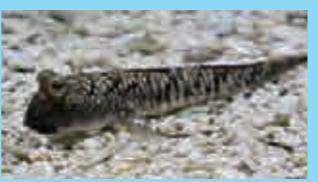
マハゼ

ハゼ科の中でいちばん多く食べられていて、河口の多いひょうてきな魚です。



トビハゼ

うえの上をびょんびょんとはねて移動します。



野鳥

親水公園・親水緑道・公園

メジロ

体が黄緑色で目の周りの白いチドリが特徴です。



モズ

するどいクチバシで、虫などをつかまえます。ときにはスズメなどの小鳥をつかまえて食べることもあります。



ユリカモメ

チドリと足が赤く、白い体がとくちようです。水面にういたエサをさがして食べます。



カンムリカツブリ

毎年3千羽ほどが葛西臨海公園にやってきます(日本一の飛来地)。首が長く頭のかんむり羽がとくちようです。



外来生物とは？

人間によって持ち込まれたもともと日本にいなかった生き物（アメリカから持ち込まれたカミツキガメやブラックバス、台湾から持ち込まれたタイワンリスなど）のことをいいます。
外来生物に対して、もともとその地域に住んでいる生き物のことを在来生物といいます。

江戸川区には様々な生き物がくらしているよ！

赤字は各地点で観察できる代表的な生き物だよ。



まちの環境をよくする

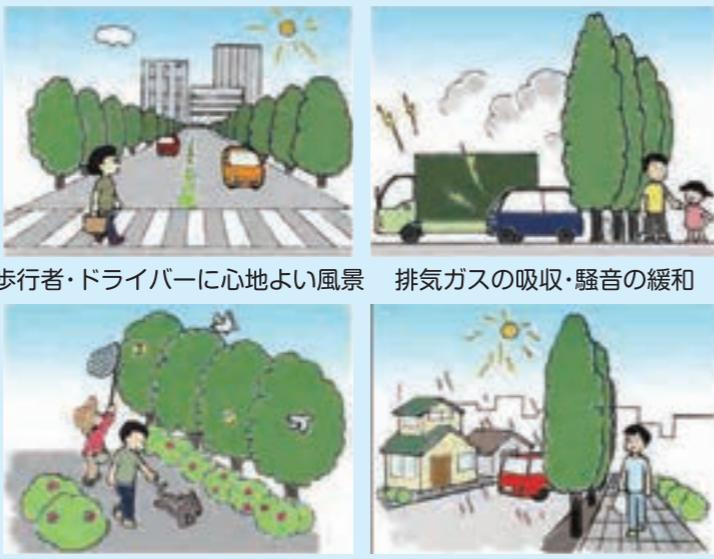


まちにみどりがあることで、過ごしやすい環境が作られます。また地球の気温が毎年上がっていくのを防ぎます。

街路樹のはたらき

街路樹は夏の日差しをさえぎったり、排ガスの吸収、騒音の緩和など、道路沿いの環境を良くします。また、木陰をつくることでヒートアイランド現象の緩和に役立っています。

街路樹があることで、季節を感じ、まちに彩りを与えます。また、連続して街路樹があることで鳥や虫の住処となります。



鳥や虫の住処

ヒートアイランド現象を緩和

「風の道」とは

川や広い道路など、建物にさえぎられない風の通り道のことです。東京湾からの海風の流れが、都市の気温に影響を与えていたことがわかっています。東京都では「東京湾からの『風の道』を確保する」ため、海からの冷気を持った風がまちに流れるように水とみどりのネットワークを作っています。



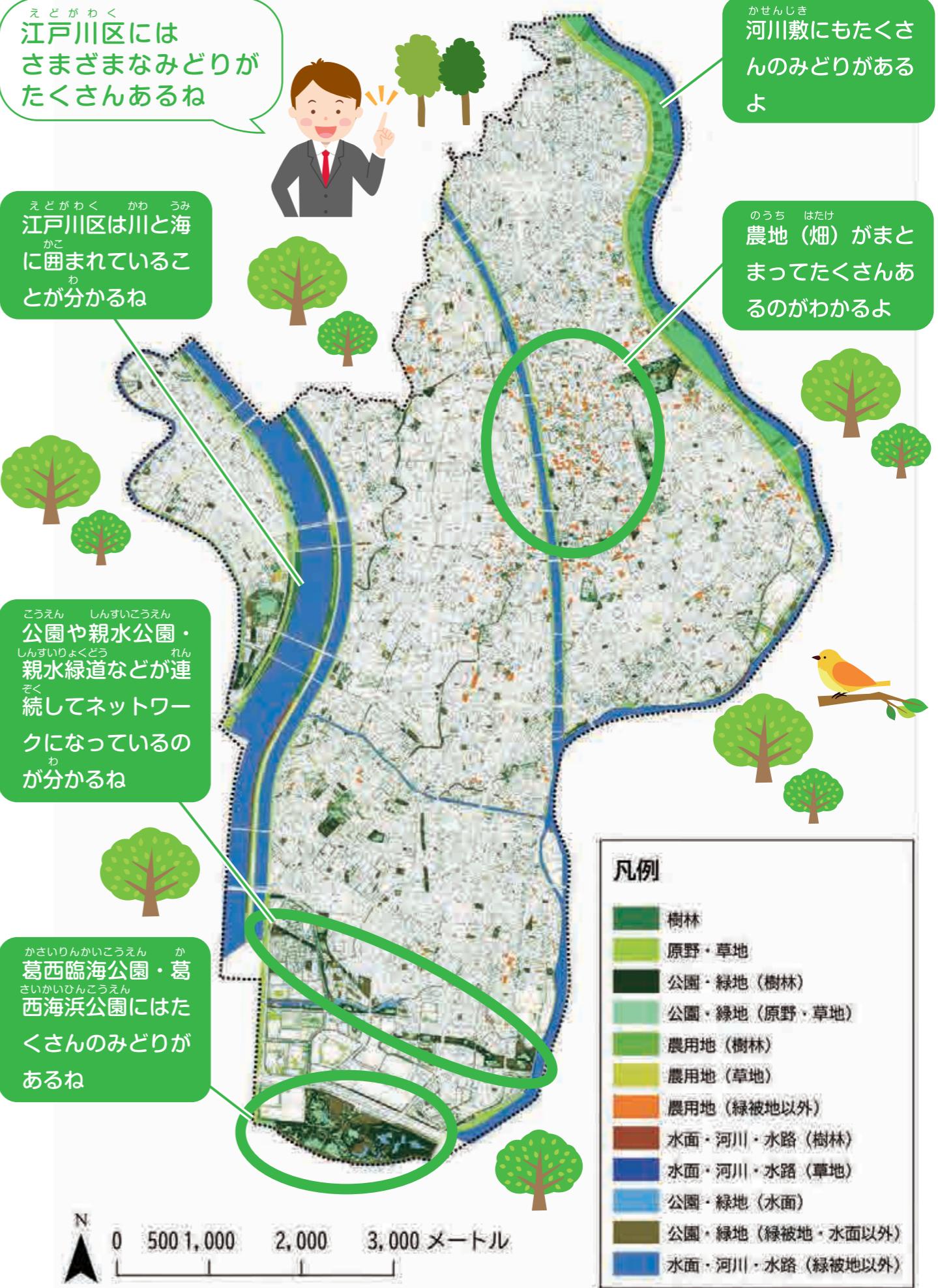
風の道イメージ

江戸川区には
さまざまなもの
みどりがあるね



江戸川区は川と海
に囲まれているこ
とが分かるね

河川敷にもたくさ
んのみどりがあるよ



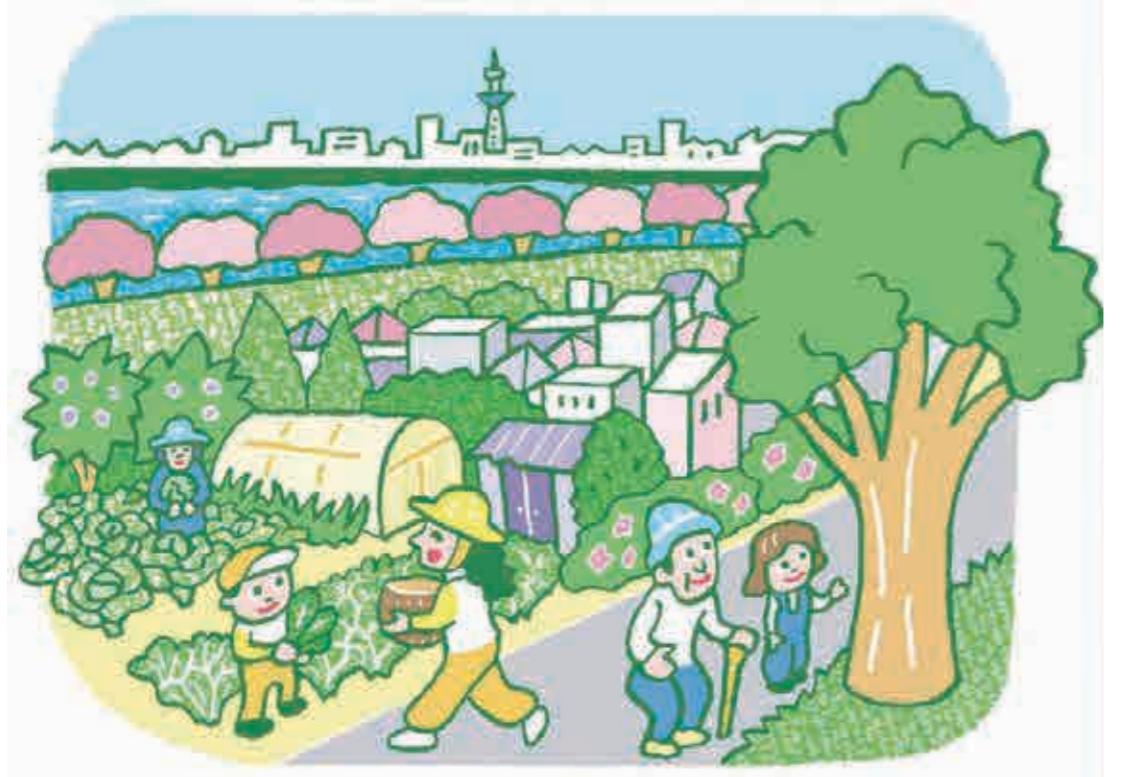
凡例

樹林
原野・草地
公園・緑地(樹林)
公園・緑地(原野・草地)
農用地(樹林)
農用地(草地)
農用地(緑被地以外)
水面・河川・水路(樹林)
水面・河川・水路(草地)
公園・緑地(水面)
公園・緑地(緑被地・水面以外)
水面・河川・水路(緑被地以外)

本区のみどりの状況

※東京都が実施した調査を基に区が独自に編集

まちの美しい景色を作る



みどりは、まちの美しい景色を作っています。古くからある大きな木や農地などは、江戸川区らしいまちを作っています。

桜



河津桜

- 2月
- 総合レクリエーション公園(約100本)
- 旧中川 他



ポピー

- 4月~6月
- 平井運動公園(4,200m 14万本)
- 他



ツツジ

- 4月~6月
- 総合レクリエーション公園(約130品種 1万本)
- 他



バラ

- 5月
- 総合レクリエーション公園
- 小岩菖蒲園
- 行船公園
- 一之江駅前 他



ハナショウブ

- 5月中旬~6月
- 小岩菖蒲園
- 行船公園



染井吉野

- 3月下旬~4月中旬
- 小松川境川親水公園
- 新左近川親水公園
- 喜田さくら公園 他



アジサイ

- 5月中旬~7月中旬
- 行船公園(750株)
- 旧中川(江戸川区 1,800株)
- 他



サルスベリ

- 7月~10月上旬
- 正円寺(樹齢800年)
- 一之江駅周辺 他



コスモス

- 9月~10月
- 平井運動公園
- 篠崎ポニーランド
- 河川敷



イロハモミジ

- 11月下旬~12月
- 一之江駅周辺
- 篠崎ポニーランド
- 行船公園

小松川千本桜



いろいろな品種のサクラが見られるよ

平井運動公園



春はポピー
秋はコスモス
がきれい

行船公園



日本庭園があるよ

新左近川親水公園



カヌーもできるよ

葛西臨海公園



総合レクリエーション公園

一之江境川親水公園



小松川境川親水公園



ムジナモ発見の地

篠崎公園



新川千本桜



花畑とポニーの共演

古川親水公園



なぎさ公園



江戸川区にはたくさん

公園や緑地があるんだね！



小岩菖蒲園



都立の広い公園



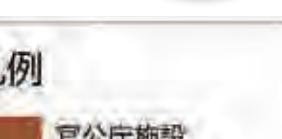
篠崎公園



一之江抹香亭



なぎさ公園



官公庁施設

教育文化施設

農林漁業施設

公園・運動場等

道路

畠

樹園地

水面・河川・道路

原野・森林

災害からまちを守る



公園や農地などは、災害から人々の命を守る重要な防災拠点となります。街路樹は、火災が広がるのを防いだり、建物の倒壊や落下物で道路が塞がれるのを防ぎます。

避難場所は大規模火災のとき

避難場所は、広範囲に拡大する大規模火災から逃れ、鎮火するまで一時的に留まる場所です。敷地面積の大きい公園や河川敷などが避難場所になっています。住んでいる場所で避難先が決まっているわけではないので、江戸川区や消防、警察などの指示に従い、そのとき最も安全な避難場所に逃げてください。

地区内残留地区は、その地区的不燃化が進んでおり、万が一火災が発生しても、地区内で大規模な火災のおそれがない区域のことです。



この標識が目印

震災時火災における避難場所及び避難道路

避難場所等指定図(第9回見直し)

23. 江戸川区

番号	避難場所名
110	東又野球場・江戸川緑地一帯
114	都営高砂団地一帯
117	稚崎公園
118	江戸川南郷一帯
119	荒戸・大島・小松川地区
133	新小岩公園・平井大橋地区
168	葛西一丁目住宅一帯
169	都立葛西工業高校・西堀江住宅一帯
170	行船公園・平喜田住宅一帯
185	江戸川清掃工場一帯
222	江戸川スポーツランド周辺一帯
225	私学奉楽園総合運動場
227	都立江戸川高校一帯
236	都営平井アパート一帯
NO	地区内残留地区
328	西葛西地区

台東区

墨田区

江戸川区

葛飾区

足立区

荒川区

練馬区

板橋区

新宿区

渋谷区

避難道路



避難場所まで遠距離避難を余儀なくされる地区や火災による延焼の危険性が高い地区で指定される、避難場所へ安全に避難するための道路です。



写真提供:神戸市

出典:震災時火災における避難場所・地区内残留地区等の指定(区部)2022年度版 令和4年7月
【第9回指定】避難場所等の一覧(令和4年9月1日から適用)

避難場所



大規模な延焼火災が鎮火するまで一時的に待機する場所です。避難者の生命を保護するために必要な面積を有する、公園・緑地、住宅団地、学校等のオープンスペースを使用することとしており、原則、建物の中を使用することはできません。

地区内残留地区



不燃化が進んでおり、万が一火災が発生しても、地区内に大規模な延焼火災のおそれなく、広域的な避難を要しない地区です。

あそ きゅうけい ばしょ 遊んだり休憩したりする場所



公園や水辺は遊び場や、散策・休息の場、スポーツ活動の場としての役割があります。魅力的な公園や水辺があることでまちにぎわいが生まれます。

特徴的な公園



特徴的な遊具のある公園(宇喜田さくら公園)



ボール遊び用の広場(西瑞江五丁目公園)



新左近川親水公園カヌー場



のんびり休憩できる公園(篠崎公園)

水遊びができる公園マップ

- 1 小松川境川親水公園
- 2 一之江境川親水公園
- 3 東小松川南公園
- 4 逆井公園
- 5 平井七丁目第3児童遊園
- 6 古川親水公園
- 7 新長島川親水公園
- 8 葛西親水四季の道
- 9 船堀五丁目第2児童遊園
- 10 西船堀公園
- 11 行船公園
- 12 宇喜田中央公園
- 13 長島1号公園
- 14 葛西東公園
- 15 虹の広場
- (総合レクリエーション公園)
- 16 さざなみ公園
- 17 フラワーガーデン
- (総合レクリエーション公園)
- 18 小岩の森公園
- 19 上小岩せせらぎ公園
- 20 東小岩滝児童遊園
- 21 濱戸口公園
- 22 東井堀親水緑道
- (江戸川一丁目第2児童遊園)
- 23 えどがわ金魚公園



みどりの基本計画とは

—みどりを守り、育て、創ることです—

江戸川区のみどりの課題

江戸川区らしい水とみどりの風景は年々減少しています。公園の緑や農地、水辺は、人々の憩いの場や災害時の避難場所、生き物が生活する場所として、とても大切な場所です。そのような大切な場所を守り・育み・創るために、江戸川区が自指す将来像をつくりました。

江戸川区が目指すみどりの将来像

水・みどり・農、ともに生きる豊かな暮らし
～えどがわ ecological プラン～

基本方針1 みどりを 守る

貴重なみどりを守り、「自然が豊かなまち」を目指します

基本方針2 みどりを 育む

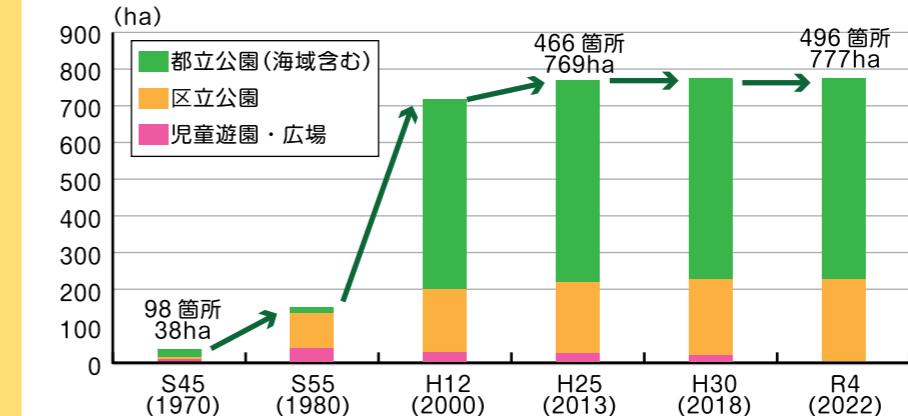
貴重なみどりや農をこれからも残していくため、みどりを育む活動を広げていきます

基本方針3 みどりを 創る

地域の人や企業の人と一緒に、公園や水辺を楽しい場所にします

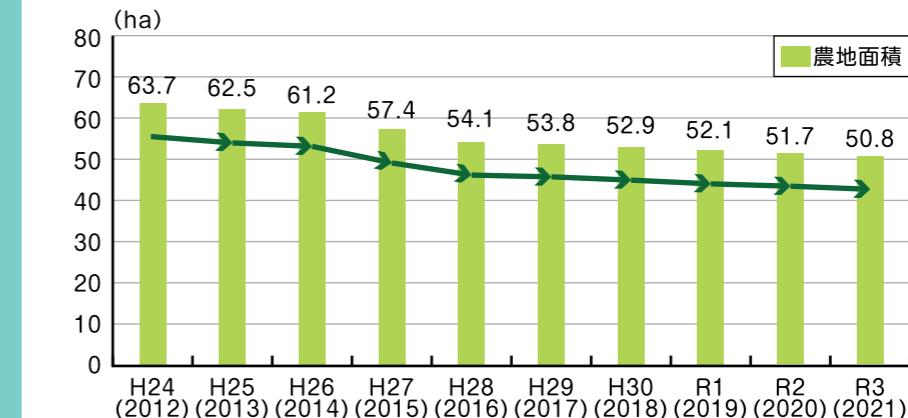


公園の面積

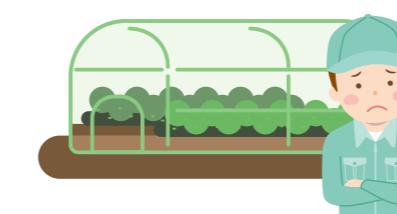


区内の公園は毎年増えていて、海域を含んで496箇所、777ha(東京ドーム167個分)、区民1人あたり11.3m²の公園が整備されています。

農地面積



農地は毎年少しづつ減っています。江戸川区の大なか農地を守っていくことが必要になっています。



区内の農地は毎年、少しづつ減っているよ!!



10年間で13ha、野球グラウンド「約13個」分の農地が失われてしまったんだ!

ぼくたち、わたしたちに、できる事はなんだるう?

計画目標1

区民と協働でみどりづくりを推進する

10年後に区民一人あたりの陸域のみの公園面積5.5m²を目指して、みんなでみどりを守り育てるためにできることを考えてみましょう。

計画目標2

江戸川区らしい魅力あふれるみどりを実感できるまちづくりを推進する

江戸川区には水やみどりに触れる場所がたくさんあります。みんなが江戸川区の「公園」や「みどり」を今以上に好きになって、自然観察会やみどりを守る活動に参加してみましょう。



みどりを守り、育て、創ります

まも そだ つく
みどりを守り、育て、創る活動にみんなが取り組むことで
このようなみどり豊かなまちになっていきます。

がっこう
学校ではみど
りのカーテン、
ビオトープづ
くりなどが行
われています。



のうち かつよう
農地を活用し
た農作物の直
売所、農家レ
ストランなど
が増えていま
す。



ちいき
地域のシンボ
ルになる大
きな木をみんな
で守っていま
す。



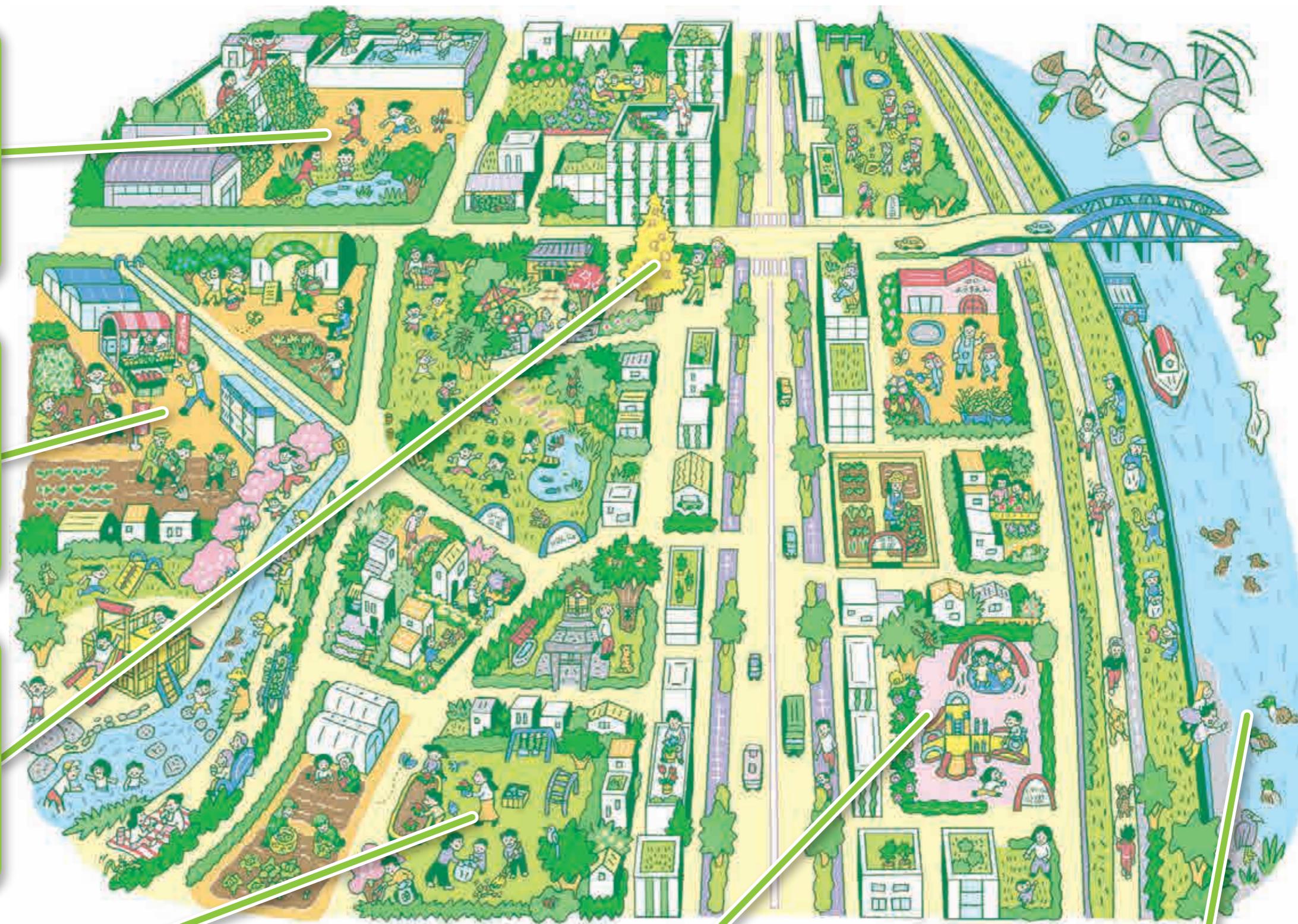
ちいさ
地域のみなさん
が公園や河川を
きれいにしたり、
みどりを育てて
います。



しうがい
障害のある子もない
こ いっしょ あそ
子も一緒に遊ぶこと
ができる、インクルー
シブ遊具を取り入れ
た遊び場があります。



いさもの ほせんかつどう
生物の保全活動
がいらいしゅ
や、外来種の駆除
くじょ
などに取り組んで
います。



みんなで協力してみどりを守り育て創ろう

一人ひとりが行動することで、まち全体にみどりの活動が広がります



一人ひとりがはじめられること

みどりを守り育て創る行動メモ

みどりのためにできること

気がついたことを書いてみよう

1 興味を持つ・もっと知る

好きな公園を考える	
江戸川区の公園や河川、親水緑道を調べる	
江戸川区にどんな植物や生き物がいるか調べる	
江戸川区で季節ごとにどんな野菜を育てているか調べる	

2 行動する

花や野菜を家や学校で育てる	
好きな公園に行ってみる	
区内の畠で取れた野菜を食べる	
みどりに関するイベントに参加する	

3 行動を広げる

地域のボランティアに参加する	
自然とふれあえる場所を守る行動に参加する	
好きな公園にともだちをいさそって行ってみる	